

## 安全データシート

### 製品名 : 中性りん酸塩標準液 (p H 6.86)

#### 1. 製品および会社情報

製品名 : 中性りん酸塩 pH 標準液(pH6.86 at25°C)  
会社名 : 株式会社バル・サイエンス  
住所 : 埼玉県入間市小谷田 3-2-5  
担当部門: センサ技術部  
電話 : 04-2960-6686  
FAX : 04-2960-6687  
メールアドレス : y-hirano@e-bell.co.jp

#### 2. 危険有害性の要約

##### GHS 分類

##### 物理化学的危険性

引火性液体 : 区分外  
自然発火性液体 : 区分外

##### 健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分外  
急性毒性(経皮) : 区分外  
皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

目に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分外

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 区分外

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 区分外

#### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

化学名または一般名 : りん酸ニ水素カリウム、リン酸水素二ナトリウム

成分及び含有量 : リン酸ニ水素カリウムを 0.34%(0.025mol/l)および  
リン酸水素二ナトリウムを 0.35%(0.025mol/l)含有する水溶液

化学特性(示性式) : リン酸ニ水素カリウム  $\text{KH}_2\text{PO}_4$ ,  
リン酸水素二ナトリウム  $\text{Na}_2\text{HPO}_4$

官報公示整理番号

化審法	:	リン酸ニ水素カリウム	1-452
		リン酸水素二ナトリウム	1-497
安衛法	:	リン酸ニ水素カリウム	公表,
		リン酸水素二ナトリウム	公表
CAS No.	:	リン酸ニ水素カリウム	7778-77-0,
		リン酸水素二ナトリウム	7558-79-4

#### 4. 応急措置

目に入った場合	:	直ちに流水で十分に洗い流す。
皮膚に付いた場合	:	直ちに付着部又は接触部を多量の水で充分に洗い流す。
吸入した場合	:	直ちに新鮮な空気のある場所に移す。鼻をかませ、うがいをさせる。
飲み込んだ場合	:	直ちに水を飲ませる。

#### 5. 火災時の措置

消火剤	:	この製品自体は燃焼しない。
使用不可の消火剤	:	特になし。
特定の消化方法	:	速やかに容器を安全な場所に移す。 移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意	:	作業の際は、必要に応じて適切な保護具を直用する。
環境に対する注意	:	特になし
回収および中和	:	漏洩した液は、紙または布などで拭き取る。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	:	出来るだけ皮膚に付けないようにする。
保管条件	:	密栓して直射日光を避ける。 25℃以下で保管する。
安全な保管容器	:	ガラス・ポリエチレン・ポリプロピレン等

#### 8. 暴露防止および保護措置

管理濃度	:	認定されていない
許容濃度	:	設定されていない
日本産業衛生学会	:	認定されていない
ACGIH	:	認定されていない
設備対策	:	蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
保護具	:	必要に応じて保護手袋、保護眼鏡を着用する。

## 9. 物理的および化学的性質

形状	: 液体
色	: 無色
臭い	: 無臭
pH	: 6.86
沸 点	: 約 100°C
融 点	: 約 0°C
引火点	: 不燃性である
密度	: 約 1.0mg/ml(20°C)
溶解性	: 水に対して自由に混合

## 10. 安定性および反応性

安定性	: 通常の使用においては安定であり、危険性は特になし。
反応性	: 特になし
避けるべき条件	: 日光、熱

## 11. 有害性情報

皮膚腐食性・刺激性	: 区分外
急性毒性	: 経口 区分外 経皮 区分外 吸入 データ不足の為分類不可 リン酸二水素ナトリウムとして、 ラット 経口 LD50>2000mg/Kg リン酸水素二カリウムとして、 マウス 経口 LD50>1700mg/Kg
眼に対する刺激性	: 区分外
呼吸器感作性	: データ不足の為分類不可
皮膚感作性	: データ不足の為分類不可
生殖細胞変異原性	: データ不足の為分類不可
発がん性	: データ不足の為分類不可
生殖毒性	: データ不足の為分類不可
特定標的臓器・全身毒性 - 単回暴露	: 区分外
特定標的臓器・全身毒性 - 反復暴露	: 区分外
呼吸性呼吸器有害性	: データ不足の為分類不可

## 12. 環境影響情報

生態毒性 魚毒性	: 水生毒性 データ不足の為分類不可
----------	--------------------

残留性/分解性 : データなし  
土壌中の移動性 : データなし

### 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 多量の水で希釈した後下水に流す。  
または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。  
容器 : ~容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

### 14. 輸送上の注意

国内規制 : 適用法令なし  
国連分類 : 分類基準に該当しない  
輸送の特定の安全対策 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れの無い事を確かめて  
落下、転倒、損傷がないように積み込み荷崩れ防止を確実に行う。

### 15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 非該当  
毒物および劇物取締法 : 非該当  
労働安全衛生法: 非該当 : 非該当

### 16. その他の情報

引用文献 : 化学大辞典 共立出版社(1963)  
: 15710 の化学商品、化学工業日報社(2010)

この製品安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。

又、含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。尚、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。